

追跡 あれはどうなった

広報委員会



築き会の月例会

○ 築き会のいま

平成24年3月時点では北村裕寿さん(宮大工)、中村隆行さん(漁師)、大廻慎司さん(元理学療法士)の3人から始まった「築き会」。

いまは大山町にUIJターンをした、さまざまな職種や経験を持つ約30人の任意団体になりました。(メンバーを随時募集中)

当初 地域資源の発掘を産業に役立てること。

それが

現在 古民家の再生・保存
移住・定住の促進
地域と人をつなぐ取り組み
婚活イベントの開催 など。

多彩な経験と人脈を生かしてさまざまな活動をされています。

取材をして、若い人たちの「たのしいこと」を継続していく力が地元で若者を集め、それが地域の活性化につながっていると感じました。

今後は平成26年3月に設立された「やらいや逢坂」(旧まちづくり逢坂地区会議)との協働で、地域がさらに活性化することを期待しています。

○ 大山町男女共同参画推進条例の制定後は

「男女共同参画審議会」の町長提案(平成24年3月)

『男女いずれか一方の委員の数は委員総数の10分の4未満であってはならない。』

それを修正 可決

『委員の数は男女の数が均衡となるよう努めなければならない。』

いま現在は

男女共同参画審議会では、現在13人の委員中6人の女性が活動中です。

他の審議会を見ると、表のように女性の参画が不十分な審議会もあります。勢いのある元気な自治体は多くの女性ががんばっていて、本町でもより多くの女性の参加が求められます。広報委員会では、今後も経過を追跡していきますが、議会としてもこの条例を順守するよう、行政に働きかけていく必要があります。

審議会などの女性の登用状況

	平成23年 4月1日現在	平成25年 4月1日現在
市町村防災会議	0.0%	0.0%
民生委員推薦会	50.0%	42.9%
国民健康保険運営協議会	33.3%	33.3%
環境審議会		27.3%
市町村交通安全対策会議	4.5%	12.5%
公民館運営審議会	57.1%	53.3%
社会教育委員会	53.3%	46.7%
スポーツ推進審議会		50.0%
地方文化財保護審議会	0.0%	0.0%
市町村国民保護協議会		0.0%
人権尊重の社会づくり審議会	23.1%	30.8%
給食センター運営審議会	20.0%	20.0%
人権交流センター運営審議会	40.0%	40.0%
農林水産振興審議会		0.0%
総合計画審議会	25.0%	
男女共同参画審議会		46.2%
伝統的建造物群保存審議会		0.0%